

側溝用矩形断面水路

くけい水路

NETIS

No.SK-060012-A

掲載期間／2014年10月まで

NETIS

No.SK-070011-VE

掲載期間／2018年3月まで

特長

設計条件

設計荷重はT-25縦断の輪荷重※に対応しています。

また、国土交通省 近畿地方整備局 設計便覧 第3編 道路編に準拠しています。※施工時荷重（フィニッシャー等）も考慮しています。

経済性

「くけい水路」は円形水路や蓋付き開水路と比較（当社比）して30%以上も高さが低く、開削トンネル等の側溝に用いれば、底版面を浅くすることが可能になり大幅な工費節減ができます。

メンテナンス

十分な排水能力をもつ独立した吞口を一定間隔で設けてあるので粗大ゴミ等の落下が防止でき高压洗浄車による洗浄作業の効率化が期待できます。

止水性

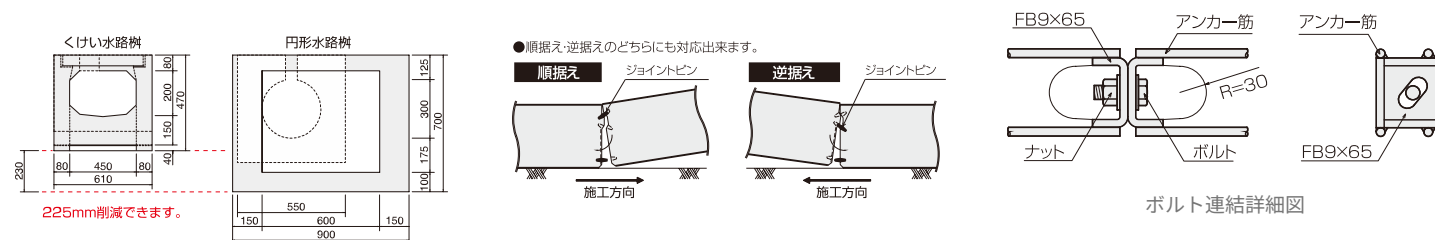
目地部分にはパッキン材を使用しています。また、基本タイプ及び脚付タイプにはジョイントピンと凹凸構造を一体化させたジョイントピン工法を、壁付タイプにはボルトによるジョイントを採用し止水性を高めています。

排水性

路面排水の吞口は排水実験により、十分な排水能力を確認しています。

ラインアップ

「くけい水路」は【基本タイプ】と【脚付タイプ】そして【監視員通路縦壁付タイプ】の3種類をご用意しました。



円形水路φ300相当と比較した場合

円形水路φ300相当と比較した場合

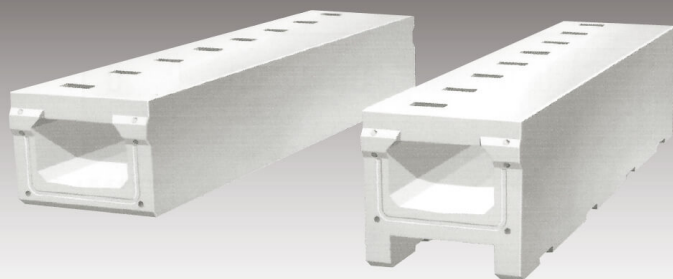


【基本タイプ】

BOXトンネルや横断BOXの側溝に有効です。

【脚付タイプ】

BOXトンネルで浸透水がある場合に有効です。

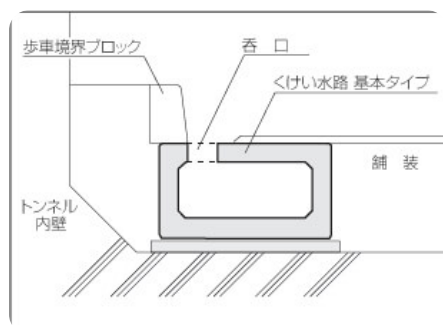


【監視員通路縦壁付タイプ】

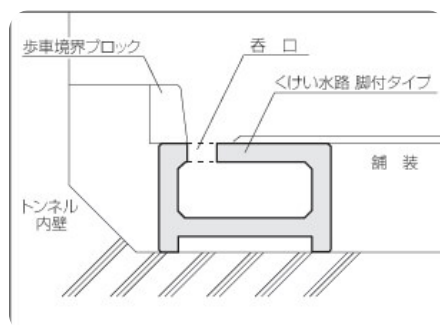
くけい水路に壁を付けたもので、監視員通路として使用できます。また、一体型なので工期短縮に貢献できます。



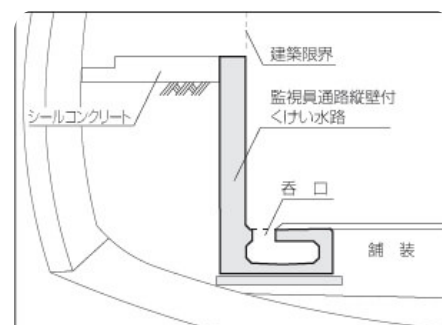
断面図



くけい水路 基本タイプ



くけい水路 脚付タイプ



インバート付きトンネルでは円形水路(φ300相当)と比較してインバートを約20cm上げることができ、経済的です。

監視員通路縦壁付くけい水路

●詳しくは、営業担当者までお問い合わせください。

